

楯中通信

令和元年
7月26日
発行



【2年 薬物乱用防止教室の一場面 講師は山形市立病院済生館医師 大竹修一先生】

7月は1学期のまとめの月です。今学期の授業は本日をもって終了し、明日から8月19日までの「24日間の夏季休業」に入ります。毎年のことですが、終業式で話をしていると、夏休みを迎えるうれしさを隠しきれない表情をする生徒がいて、楽しみにしていることがよく分かります。

一方で、誘惑が多いのも夏休みです。これまでの学校中心の生活から家庭中心の生活に変わるわけですから、各自がどう過ごすか、無理のない計画を立てて、それをやり通す強い意思が求められます。3年生と2年生は昨年よりも有意義な過ごし方を、1年生は中学生として初めての夏休みを家庭学習と部活動を両立させ、「自分の成長に挑戦する夏休み」ととらえ、自分を甘やかすことなく、積極的に生かし伸ばしてほしいと願っています。

ところで、教育を通じて「生涯にわたる一人一人の可能性とチャンス」を最大化することは、私たち教員の務めです。本校では、生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要しつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図っています。その一貫として校外から講師を呼んで講話をいただいたり、校外に出かけて学ぶ機会をつくったりもしています。6月末から7月に全校はもちろん、各学年ごとに様々な特色のある取り組みをしていますので紹介します。(詳細は、次の頁で)

- 6/27 : 職場体験実習前のマナー講習会 (2年)
- 6/28 : 総合的な学習の時間「地域の人に学ぶ」(3年)
- 7/2 : 薬物乱用防止教室 (2年)
- 7/4 : 租税教室 (3年)
- 7/4~5 : 職場体験 キャリア・スタート・ウィーク (2年)
- 7/10 : ブルガリア新体操ナショナルチーム練習見学会 (全校)
- 7/16 : 浴衣着付け教室 (2年)
- 7/24 : 親子学習会「命の授業」(全校・保護者)



【薬物乱用防止教室】
2年生は真剣に話を聞いていました。

3年総合学習【地域の人に学ぶ】



3年生の総合的な学習の時間では、「未来の村山をデザインする」というテーマのもと、「未来の村山のためにできることはどんなことだろう」という課題を設定して「地域貢献」の学習に取り組んでいます。今回は地域で活動されている4名の方を講師にお招きして、取り組みの内容や思いについてお話をお聴きしました。その後、グループで話し合い、地域貢献活動とは何かを自分たちの言葉でまとめました。いくつか紹介します。

○「仕事+社会貢献+地域団結=地域貢献」○「地域の人々のことを思いながら活動すること」○「地域の伝統を伝え、人とのかかわりをもつこと」○「村山に自信をもち、魅力的なことを発信する」○「人に感動を与え、元気になってもらうこと」・・・この学習は、「自分たちができる地域貢献活動とは何か」をグループで考え、1つ決定して実践する活動へ展開していきます。今後は楽しみです。今回、お忙しい中、講師を引き受けてくださった皆様は次の方々です。ありがとうございました。

- ◎ブルガリア新体操チームファンクラブ代表 小室けい子さん
- ◎ボランティアサポート村山代表 古澤 聡 さん
- ◎蔵王米菓株式会社代表取締役社長 奥山 康博さん
- ◎浅草寺大わらじ製作実行委員会会長 後藤 弘美さん



3年租税教室に学ぶ

子どもたちは、社会科の授業において「税」について学んでいますが、子どもたちの理解が一層深まるように税の専門家を講師としてお招きし「租税教室」を行いました。次代を担う生徒を中心に、主権者教育の一環としても重要である「租税教育」の推進はとても大切なことで、社会の仕組みや税の使われ方について考えることは納税意識の向上につながります。

今回講師として依頼した方は、税理士の平山康介さんです。租税の意味と歴史、国の財政などとても丁寧に、分かりやすく話していただきました。本校の建設費用など身近な例から税の大切さを教えていただきましたので、生徒は真剣に耳を傾けていました。

この学習のまとめとして、「税の作文」を書くこととなりますが、税金が果たす役割の重要性など、将来の納税者としての自覚が感じられる文章を期待したいところです。当日は、平山さんの他に、村山法人会事務局長の安藤さん、村山税務署の東條さんにも同席していただきました。ありがとうございました。



2年職場体験学習に学ぶ

2年生は、7月4日と5日に村山市内の57事業所で職場体験をさせていただきました。この体験学習のねらいは次の3つです。

- (1) 自分の良さに気づき、将来の望ましい生き方について考える機会をつくる。
- (2) 地域の産業、働く大人の生きざまにふれ、職業観や勤労観ならびに職業に対する知識や技能を身につけさせる。
- (3) 村山市の良さに気づき、郷土のために貢献しようとする意欲を高める。

学年では事前に学習の意義や約束、進め方などを指導し、計画的に進めました。また、体験学習当日だけでなく、事後の振り返りを行い、ねらいに迫る学習になるよう取り組みました。今回お世話になった57事業所の皆様から4段階の評価をしていただきました。結果は、次の通りです。

評価内容	A・B	C・D
あいさつ	89.5%	10.5%
服装などの身だしなみ	100.0%	0.0
言葉づかい	93.0%	7.0%
仕事ぶり	98.2%	1.8%
時間や約束を守ること	98.2%	1.8%

(A：とてもよい B：よい C：あまりよくない D：よくない)

この結果を受けて、2学年としてのコメントは次の通りです。

初めての場所で、初めての大人の方々との出会いで緊張していたこともあり、「大きな声が出なかった」「反応が悪かった」というものもありますが、初めての場所だからこそ、しっかりあいさつができるようになってほしいものです。また、お客さんと友達と話すような言葉づかいで接したことの反省があり、相手意識を普段から心がけていないと必要な時に必要な言葉づかいができないことを学んだようです。子どもたちはいい勉強になりました。

2年生は、11月に東京方面の修学旅行があります。そこでは今回以上に「初めての場所で、初めての大人の方々との出会い」が待っています。そこで今回の学習が活かされるよう、課題となる内容を生徒と共に考え、繰り返し指導して、今以上に「できる集団」にして臨ませます。今回ご協力をいただいた57事業所の皆様、2日間ありがとうございました。



全日本吹奏楽コンクール県大会出場へ

7月13日(土)に、新庄市民文化会館で「全日本吹奏楽コンクール第58回山形県大会最北地区予選会」が行われ、吹奏楽部が中学校の部で優秀賞(第1位)に輝き、見事県大会出場の権利を獲得しました。地区大会では、課題を意識して落ち着いた演奏ができました。

顧問の伊藤先生に県大会へ向けての抱負を聞いたところ「①特に自由曲のテンポを上げて曲を仕上げたい。②県大会では演奏順が最後なので、客席が満席の状態でも落ち着いて普段どおりの演奏をしたい。」とのことでした。県大会は7月29日(月)にやまぎんホール(山形県県民会館)で行われます。



PTAの活動から

給食試食会

6月28日(金)、PTA母親委員会主催の「給食試食会」が行われ、総勢14名での会食となりました。生徒の給食準備の様子を参観したあと、給食の盛り付けと会食、コープ村山の富塚栄養士さんから調理の様子などについてのお話をお聞きしました。



第一回 読み聞かせ会

7月9日(火)にPTA母親委員による「読み聞かせ会」が開かれました。各教室で、生徒が静かに読み聞かせに聞き入っている様子が見られました。読み手の方は右のとおりです。

朝早くからありがとうございました。



鈴木香苗さん
菊地奈津さん
川崎千尋さん
田中ひと美さん
結城陽子さん
原田舞さん
滝本晶子さん
吉田泉さん
松浦加奈子さん
海老名久美子さん
寺西紀子さん
須藤恵偉さん
増川栄美先生

7・8月の主な行事予定

7/26日(土) 夏季休業 ～8/19日まで
29日(月) 吹奏楽コンクール山形県大会
8/6日(火) 塩竈市内中学校との交流会
2日(金) 新体操 東北大会(～4日)
(福島県福島市)
3日(土) 卓球 東北大会(～5日)
(山形県天童市)
9日(金) 柔道 東北大会(～11日)
(青森県弘前市)

20日(火) 2学期始業式
21日(水) 課題テスト 専門委員会
26日(月) 運動会練習期間(～30日)
31日(土) 第15回秋季大運動会

